

平成 29 年度  
日本駆け込み寺事業報告書  
【平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月】

平成 30 年 3 月  
公益社団法人日本駆け込み寺

## 目 次

I. 法人の概要 .....	1
1. 設立年月日 .....	1
2. 定款に定める目的.....	1
3. 定款に定める事業内容 .....	1
4. 所管官庁に関する事項 .....	1
5. 会員の状況 .....	1
6. 主たる事務所・支部の状況 .....	1
7. 役員等に関する事項.....	2
8. 職員に関する事項.....	2
9. 許認可に関する事項.....	2
II. 事業の状況 .....	2
1. 事業の実施状況 .....	2
2. 重要な契約に関する事項.....	10
3. 役員会等に関する事項 .....	10
4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状況 .....	10
III. 法人の課題 .....	11
IV. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実 .....	11

## I. 法人の概要

### 1. 設立年月日

平成 24 年 11 月 1 日

### 2. 定款に定める目的

当社団法人は、国の内外を問わず、悲しむ人たちを元気にし、不安な人に希望を、孤独な人に愛を伝え、障害ある人の人生を応援するため、人権擁護の推進、人心の安定と社会秩序の健全化、家族問題の調査啓発、災害復興支援等の活動を通じて、精神的な安寧によってより良い社会生活を営めるような助言や支援を行うことを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 対面・電話・手紙・Eメール等による相談
- (2) 相談者の問題改善につながる提案・支援
- (3) 講演会・研修会等の啓蒙活動
- (4) 被災者・被害者及び加害者の支援プロジェクト
- (5) 会員・ボランティアの募集
- (6) 会報・機関誌の発行
- (7) 地方支所の運営
- (8) 前各号の事業に付帯する事業
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 所管官庁に関する事項

所管官庁は内閣府である。

### 5. 会員の状況

種 類	当 期 末	前期末比増減※
賛 助 会 員	107 名	-15
法 人 会 員	8 社	-1
正 会 員	3 名	-2
合 計	118 名	-18

※平成 29 年 3 月末との比較

会員の減少、特に賛助会員の減少が大きい。会員の獲得が課題である。

### 6. 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：東京都新宿区歌舞伎町 2 丁目 42 番 3 号 林ビル 1 階

仙 台 支 部：平成 29 年 12 月末を以て国分町の事務所を解約。平成 30 年 6 月より仙台市 NPO サポートセンターにてボランティアによる活動を開始(支部とは異なる)。

7. 役員等に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤 の別	担当職務・現職
代表理事	中島 一茂	常 勤	公益社団法人日本駆け込み寺代表理事・相談員
理 事	藤江 道子	非常勤	法務省青葉女子学園篤志面接委員
理 事	加藤 待子	非常勤	株式会社 TOKO 代表取締役
理 事	國富 敬二	非常勤	立正佼成会理事・杉並教会長
監 事	大内 隆美	非常勤	構想日本政策スタッフ
監 事	高野 角司	非常勤	税理士法人高野総合会計事務所総括代表

8. 職員に関する事項

職 員 数		前期末比増減※1	平均勤続年数※2
男 性	3 名	-2	59.3 ヶ月
女 性	4 名	±0	37.3 ヶ月
合計または平均	7 名	-2	46.7 ヶ月

※1 平成 29 年 3 月末との比較

※2 平成 24 年 11 月 1 日（公益社団法人登記時）より起算

9. 許認可に関する事項

該当する事項なし

II. 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 対面・電話・手紙・Eメール等による相談

さまざまな問題を抱えて人生の中で立ち止まっている人のための「駆け込み寺」として、相談業務を実施した。すべての相談員は常にスキルアップを心がけ、情報を共有し、駆け込み寺の根幹を成す相談業務の質の向上を目指している。

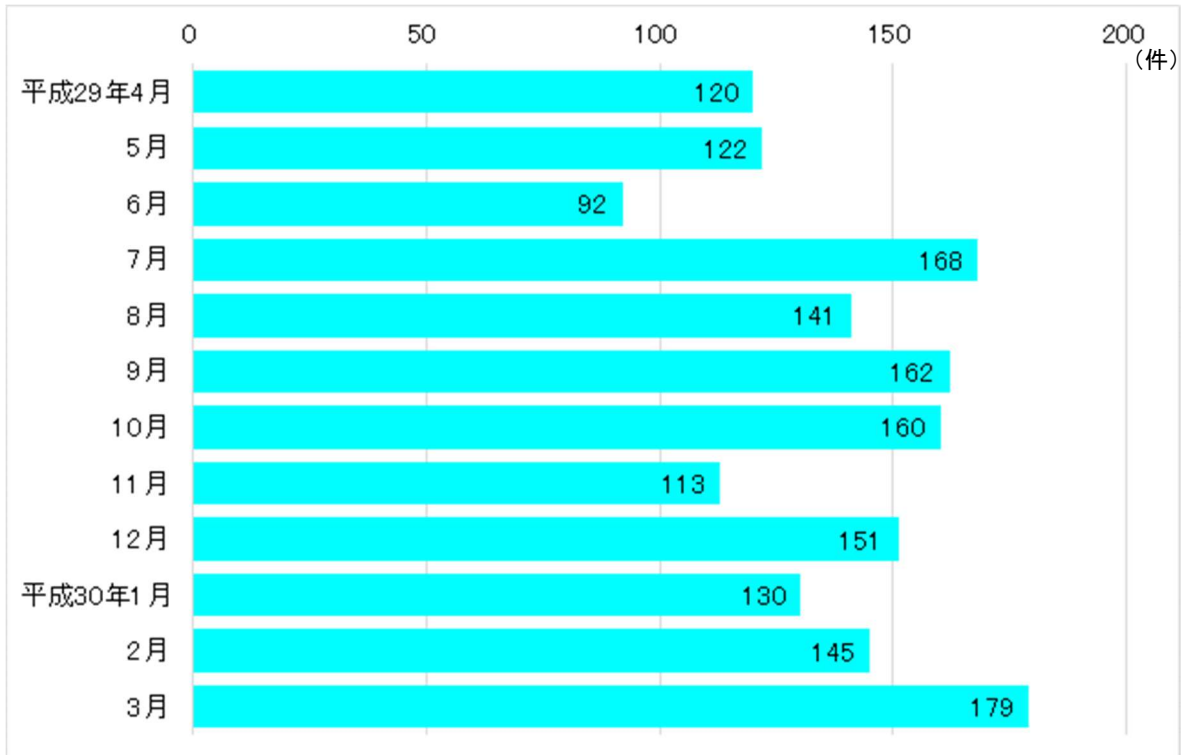
また、相談対応時間外でも、相談者の状況により臨機応変に対応している。

電話や面談による相談は減少傾向にあり、特に若者に顕著である。相談の手段としてスカイプやメールも活用しているが、若者への訴求としては弱い。平成 30 年度は LINE 等を活用した相談体制を構築予定。

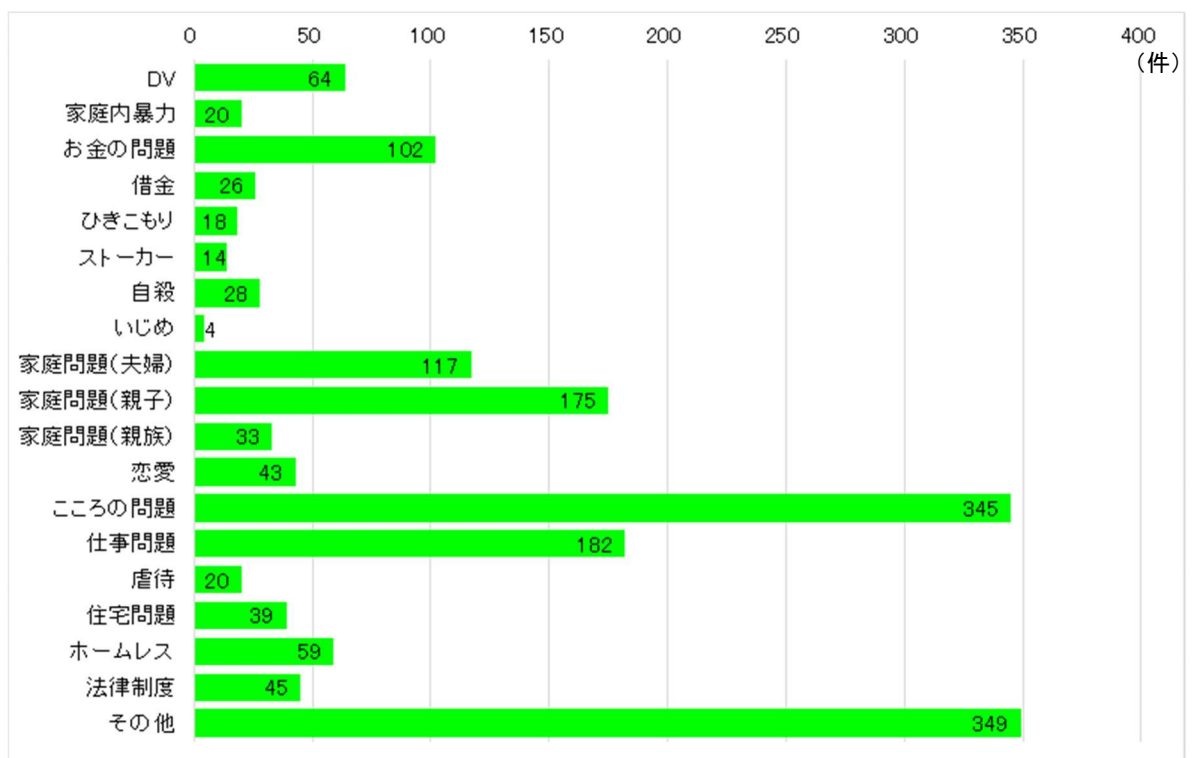
平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月の相談件数及びその内容は次頁のとおり。

	相談対応時間	相談件数
日本駆け込み寺本部	日曜日～土曜日（無休） 午前 10 時～午後 8 時	1,683 件

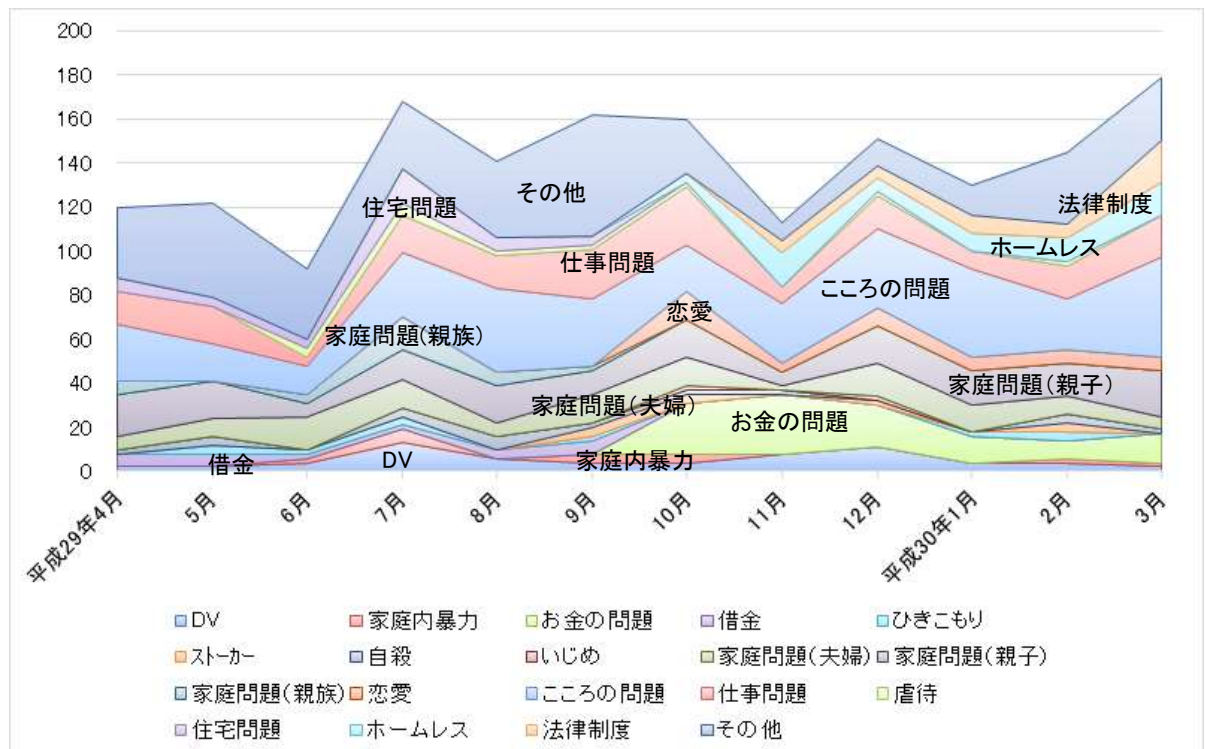
## 【月別相談件数】



## 【案件別相談件数】（※相談案件項目変更のため半期の集計項目有り）



### 【月別案件数の推移】



### 【案件別の傾向】

◇「DV」は7月と年末に増加の傾向。

◇「家庭内暴力」は7月（夏休みに入る頃）と9月10月（二学期に入る頃）に増加の傾向。

◇「お金の問題」は年末に増加の傾向。

（平成 29 年 9 月より「借金」から「お金の問題」に案件を変更）

◇「家庭問題（夫婦）」と「家庭問題（親子）」は一定の割合で推移。

◇「こころの問題」は最も大きな割合で推移。

（精神疾患・発達障害等を抱えた「生きづらさ」の相談を含む）

◇「仕事問題」は一定の割合で推移。

◇「その他」は「友人とのトラブル」「風俗・ホスト問題」「近所とのトラブル」「SNS のトラブル」「家出」「人探し」「老人問題」等が含まれる。

※相談案件項目変更のため半期の集計項目有り

## (2) 相談者の問題改善につながる提案・支援

### ① スカイプ、メールによる相談業務

電話や面談以外にスカイプやメールを活用した相談業務を行っている。相談受付体制の多様化を図ることにより、遠隔地のため駆け込み寺への来訪が困難な方や、耳の不自由な方等のご相談にも対応が可能。また、連絡所に寄せられた相談も本部や近隣の連絡所と連携し支援や解決にあたっている。平成 30 年度は若者の相談に幅広く対応するため、LINE や Twitter 等 SNS を活用した相談手法を構築する予定。

### ② 相談員の育成

ボランティア相談員を希望する人を対象に、相談員育成の研修を実施している。

### ③ 無料法律相談

毎月 1 回青葉総合法律事務所の山本雄一郎弁護士による無料法律相談を実施している。

### ④ ホームページや SNS を活用した情報提供活動

媒 体	内 容
ホームページ <a href="http://nippon-kakekomidera.jp/">http://nippon-kakekomidera.jp/</a> <a href="https://www.kokubunchokakekomidera.com/">https://www.kokubunchokakekomidera.com/</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動、相談、支援、ボランティア等の情報</li> <li>・寄付窓口、会員登録・会費支払窓口</li> <li>・無料法律相談案内の情報</li> <li>・相談事例・相談レポート</li> <li>・玄秀盛の言葉、動画、書籍、講演等の情報</li> <li>・イベントの情報</li> <li>・Facebook の情報 等</li> </ul>
メールマガジン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員向け：日本駆け込み寺通信</li> <li>・ボランティア向け：駆け込み寺ボランティア通信</li> <li>・ボランティア向け：スタッフからのお知らせ</li> <li>・企業向け：日本駆け込み寺通信</li> </ul>
Facebook <a href="https://ja-jp.facebook.com/nipponkakekomidera/">https://ja-jp.facebook.com/nipponkakekomidera/</a> <a href="https://www.facebook.com/kokubunchokakekomidera/">https://www.facebook.com/kokubunchokakekomidera/</a> <a href="https://www.facebook.com/restartsakurabachihiro/">https://www.facebook.com/restartsakurabachihiro/</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本駆け込み寺活動報告・相談案内 等</li> <li>・RESTART～桜庭千尋の駆け込み寺日記～</li> </ul>
Twitter <a href="https://twitter.com/k_kakekomidera">https://twitter.com/k_kakekomidera</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本駆け込み寺活動報告・相談案内 等</li> </ul>

## (3) 講演会・研修会等の啓発活動

講演会、メディア出演等の啓発・広報活動は以下の通り。

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

日付	媒体	媒体名	内容
2017.04.07	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.04.08	講演	立正佼成会新宿教会	講演「たった一人のあなたを救う」& 参加者との一問一答
2017.04.14	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.04.27	新聞	立正佼成会 DIGITAL	たった一人のあなたを救う－人権学習会で日本駆け込み寺の玄秀盛氏が講演 (3/23 東京・杉並立正佼成会法輪閣)
2017.05.05	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.05.12	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO

日付	媒体	媒体名	内容
2017.05.15 2017.05.16	テレビ	フジテレビ TWO	玄秀盛のドキュメンタリー 「ザ・ノンフィクション～みんな泣いている～」を再放送
2017.05.20	イベント	駆け込み寺 15 周年トークイベント	駆け込み寺の 15 年を感謝とともに振り返る トークイベント
2017.05.26	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.06.01	テレビ	NHK 番組情報 「くらし☆解説」	再犯防止へ就職支援は
2017.06.02	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.06.03	公開セミナー	公益社団法人日本駆け込み寺 (新宿歌舞伎町)	[NPO 法人 心和] 輝く自分になるための 「公開セミナー」講師 ※女性限定
2017.06.09	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.06.23	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.06.30	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.07.07	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.07.11	講演	公益財団法人仏教伝道協会	社会と向き合う仏教者「一日一生」
2017.07.12	公開セミナー	公益社団法人日本駆け込み寺 (新宿歌舞伎町)	[NPO 法人 心和]の輝く自分になるための 「公開セミナー」講師 ※女性限定
2017.07.14	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.07.19	新聞	宗教文化専門紙「中外日報」	僧侶も人助け協力を (7/11 講演記事)
2017.07.27	新聞	週刊佛教タイムス	人を怖がるな! (7/11 講演記事)
2017.07.28	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.08.04	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.08.06	公開セミナー	公益社団法人日本駆け込み寺 (新宿歌舞伎町)	[NPO 法人 心和]の「輝く自分になるための 公開セミナー」講師 ※女性限定
2017.08.11	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.08.22	講演	立正佼成会北九州支教区支部 長研究会	たった一人のあなたを救う
2017.08.22	講演	埼玉県北明るい社会づくりの 会	たった一人のあなたを救う
2017.08.25	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.09.01	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.09.08	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.09.22	講演	東京工科大学	たった一人のあなたを救う ～無関心は人を殺す～
2017.09.22	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.09.29	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.10.01	冊子	月刊『Yo-Ro-Zu』	無関心の壁
2017.10.06	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.10.13	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.10.16	講演	NPO 法人アパリ東京本部	どんな過去でもやり直しはきく
2017.10.27	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO



日付	媒体	媒体名	内容
2017.11.01	冊子	月刊『Yo-Ro-Zu』	“障害”をめぐる問いかけ
2017.11.01	講演	大阪府保護司会連合会	どんな過去でもやり直しはきく
2017.11.01	冊子	日本更生保護協会『更生保護』	刑余者の社会復帰支援居酒屋の2年半
2017.11.03	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO
2017.11.10	ラジオ	YUKKY のラジカルランド	玄秀盛の駆け込み RADIO（最終回）
2017.11.13	ウェブサイト	「ホッと家の縁がわ」	俺の命を使ってください
2017.12.01	冊子	月刊『Yo-Ro-Zu』	女と男
2017.12.15	ウェブサイト	「ホッと家の縁がわ」	「死」に映る「業」
2017.12.24	講演	警視庁組織犯罪第5課	第14回 NO DRUG 警視庁
2018.01.01	冊子	月刊『Yo-Ro-Zu』	孤独の時間
2018.02.01	冊子	月刊『Yo-Ro-Zu』	“明日”を変えていこう！
2018.02.05 ～ 2018.02.13	新聞	朝日新聞夕刊（8回連載）	歌舞伎町・駆け込み寺をたどって
2018.02.08	ウェブサイト	ウレぴあ総研	【羊の木×新宿駆け込み餃子】 「知られざる悩み＆再スタートの実態」 （駆け込み餃子 菊地優氏）
2018.03.01	冊子	月刊『Yo-Ro-Zu』	いのちの当事者

## (4) 被災者・被害者及び加害者の支援プロジェクト

## ① 駆け込み寺仙台支部運営

## ➤ 相談業務

仙台支部は運営経費の関係から、相談員は常駐せず、相談は本部で対応した。

## ➤ ワークショップ

東日本大震災の復興支援活動の一環として、ボランティアグループ「フェアリーテール」による女性向けのワークショップを週に数回実施した。ワークショップは「婚活」「キャリアセミナー」「ハンドクラフト」「占い」等、多岐に渡り、女性達が日々の生活に活力を見出せる内容とした。

## ➤ イベントの実施

日本駆け込み寺仙台支部の認知度向上のため、ボランティアグループ「フェアリーテール」がイベントを実施した。

実施日	会場	実施内容
平成 29 年 4 月 1 日	日本駆け込み寺仙台支部	貴方の心に癒しの心を～心にも休息を～
平成 29 年 11 月 5 日	名取文化会館 (宮城県名取市)	頑張る女性の癒しのフェスタ

➤ 市民講師（NPO 法人ハーベストとの連携事業）

・9 月 14 日(木)、中島一茂が宮城県宮城広瀬高校においてキャリアセミナーを行いました。

・12 月 15 日(金)、中島一茂が宮城県東松島高等学校においてキャリアセミナーを行いました。セミナーの後半、質疑応答という形で中高校生との相談会を実施。東北の中高校生たちが抱える進学悩み、親子関係の悩み、震災後の心の悩み等が浮き彫りになりました。

・これまでに仙台支部で訪れた学校は 19 校、キャリアセミナーはのべ 41 回になります。

➤ ボランティアによる拠点づくり（仙台国分町駆け込み寺）

運営経費削減のため、仙台支部は平成 29 年 12 月末を以て事務所を解約した。

その後、ボランティア 7 名が中心となり、仙台市市民活動サポートセンター内の事務用ブースを借り受け、平成 30 年 6 月 1 日より活動を開始している。ボランティアグループによる活動拠点という位置づけ。スカイプを利用して、本部が相談員研修や事例研修会を行っている。

② 刑務所出所者の再犯防止と自立支援

➤ 自立準備ホームの設置

出所者の再犯防止と社会復帰を目的として、平成 26 年 10 月より「自立準備ホーム」を運営した。東京保護観察所の委託を受け、生活指導や就労支援、行政や専門機関への橋渡し等を行う他、必要に応じて薬や金銭の管理等も行った。平成 29 年度の委託は 40 名。

➤ 自立準備ホームの撤退

社会的意義の高い事業でもあり継続を目指していたが、採算が取れず運営が困難なため、平成 30 年 3 月末を以てやむなく撤退した。

➤ 刑務所出所者の支援

刑務所内から手紙をくださる方、更生緊急保護の対象でない方等からの相談にも可能な限り支援を行い、就労や自立の支援・援助、行政への橋渡し等を行っている。また、ご親族からの相談にも対応し、不安や心配・恐怖等の軽減を図っている。

出所者たちにより広い社会への門戸を提供するとともに、精神的にも経済的にも自立した生活を獲得させるため、そして何より新たな被害者を生まないために、出所者の社会復帰支援の活動に力を注いでいる。

(5) 会員、ボランティアの募集

ホームページ、パンフレット等で、会員やボランティアの募集を行っている。

平成 30 年 3 月末のボランティア登録者数は本部が 523 名、仙台支部が 103 名である。

（平成 30 年 3 月末現在）

(6) 会報・機関誌の発行

会員やボランティアに向けてメールマガジンを発行している。

- 会 員 向 け：日本駆け込み寺通信
- ボランティア向け：駆け込み寺ボランティア通信
- ボランティア向け：日本駆け込み寺スタッフからのお知らせ
- 

(7) 地方支所の運営

7 頁 II-1- (4) -① 駆け込み寺仙台支部運営 参照

(8) 前各号の事業に付帯する事業

① シェルターの運営（公益財団法人お金をまわそう基金 助成事業）

DV 被害者や行き場のない方等、緊急避難や一時保護が必要な方のためにシェルターを運営している。無償で部屋を提供し、まずは安心できる環境を整備している。

その後、対象者が安全に生活できるよう、必要な支援・援助を適切に実施。平成 29 年度の利用者は 10 名。夫や娘、息子からの暴力から逃れてきた方、ホームレスの方等を支援した。最も長くシェルターに居た方で 2 週間。最も短い方で 1 日（1 晩）である。

② 駆け込み寺連絡所の開設

- ・平成 30 年 3 月末現在 15 箇所。現在は積極的な募集はしていないが、前述したように、仙台にボランティアグループによる新しい拠点ができている。近畿地区では兵庫サポートセンター（兵庫県三木市）、奈良連絡所、大阪連絡所が講演会の企画運営をはじめ、地域に特化した支援活動を実施している。連絡所は、他に茨城県笠間、都内に小平をはじめとして 10 か所。

③ ボランティアによる活動

- ・ボランティア相談員、夜間パトロール隊、ボランティア集会、清掃活動 等

(9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

① 募金箱およびパンフレットの設置

平成 30 年 3 月末現在 本部 106 箇所、仙台支部 14 箇所、計 120 箇所の設置。

② 月刊「よろず」の発刊

社会のさまざまな課題を問いかけ、「生きる」多様性を説くことを目的として、月刊「よろず」を発刊した。出版は日本駆け込み寺の収益事業のため販促にも力を入れる。

## 2. 重要な契約に関する事項

### (1) 助成契約

契約相手方：公益財団法人お金をまわそう基金

助 成 金 額：1,620,000 円（助成の最大金額として）

契 約 期 間：平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 11 月 30 日

契約の概要：緊急避難や一時保護のためのシェルター事業

## 3. 役員会等に関する事項

役員会等	開催年月日	議事事項
定時理事会	平成 29 年 6 月 6 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺平成 28 年度事業報告書承認の件 第 2 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺平成 28 年度決算書類承認の件 第 3 号議案：書面決議による定時社員総会承認の件 その他報告事項
定時社員総会	平成 29 年 6 月 22 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺平成 28 年度事業報告承認の件 第 2 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺平成 28 年度決算書類承認の件 第 3 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（日下公人） 第 4 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（玄秀盛） 第 5 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（中村克夫） 第 6 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（新田勇） 第 7 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（山田高廣） 第 8 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺監事選任の件（大内隆美） 第 9 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺監事選任の件（高野角司）
臨時理事会	平成 29 年 6 月 26 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺代表理事選出の件（玄秀盛）
臨時理事会	平成 29 年 10 月 16 日	第 1 号議案：書面決議による定時社員総会承認の件
臨時社員総会	平成 29 年 10 月 19 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（中島一茂）
臨時理事会	平成 29 年 11 月 15 日	第 1 号議案：書面決議による定時社員総会承認の件
臨時社員総会	平成 29 年 11 月 22 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（藤江道子）
臨時理事会	平成 29 年 11 月 29 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺代表理事選出の件（中島一茂）
臨時理事会	平成 30 年 1 月 17 日	第 1 号議案：書面決議による定時社員総会承認の件
臨時社員総会	平成 30 年 1 月 18 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（加藤待子）
定時理事会	平成 30 年 3 月 19 日	第 1 号議案：平成 30 年度収支予算承認の件 第 2 号議案：平成 30 年度事業計画書承認の件 その他報告事項

## 4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態

単位：千円

事業年度	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	平成 30 年 3 月期
前期繰越収支差額	27,176	45,786	64,629	83,132
当 期 収 入 合 計	70,788	75,759	80,880	15,821
当 期 支 出 合 計	52,177	56,916	62,378	60,308
当 期 収 支 差 額	18,611	18,843	18,502	△44,487
次期繰越収支差額	45,786	64,629	83,132	38,644
資 産 合 計	48,615	67,423	85,460	42,378
負 債 合 計	2,829	2,793	2,328	3,733
正 味 財 産	45,786	64,629	83,132	38,644

### Ⅲ. 法人の課題

主な収入であった日本財団からの助成が平成 27 年度を以て終了となった。今後は自主財源による運営のため、以下の事業の拡大が課題である。

- 収益事業（出版・セミナー・研修・イベント開催・ファンドレイズ等）
- 会員募集活動
- 寄付、募金活動 等

### Ⅳ. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当する事項なし

以上